

～白から赤へと色がわり～



ほろ酔い気分

スイフヨウ (酔芙蓉) が見ごろです

Cotton roses are at their best now.

朝は白



ポプラの丘のスイフヨウ 9/29 撮影



朝はしらふ

昼は桃



昼は飲み始め

夕は赤



夕はほろ酔

淡路島国営明石海峡公園では今、秋の訪れを告げる花“フヨウ”と“スイフヨウ”あわせて約120本が見ごろを迎えており10月中旬までご覧いただけます。アオイ科の落葉低木、直径10-15cmほどの大輪の花をつけます。朝咲いて夕方にはしぼむ一日花ですが、次々たくさんの花を咲かせます。

朝夕寒くなり熱爛が恋しくなる季節、「ちょっと酔ったかな・・・」そんな声が聞こえてきそうなおもしろいお花です。

フヨウの変種であるスイフヨウ(酔芙蓉)は、白から紅色へとほろ酔い顔になり、一日のうちに花色が変化します。これを、お酒を飲んで顔色がだんだんと赤みをおびる様子にたとえて、この名がつけられたといわれています。

秋の淡路島国営明石海峡公園に色鮮やかに咲くフヨウとスイフヨウをぜひご紹介いたしますようお願いいたします。

お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 佐藤・瀧本

TEL:0799-72-2000 FAX:0799-72-2100

ホームページ: <http://awaji-kaikyopark.jp> “明石海峡公園”で検索。

★本資料のカラー版はホームページからもご覧になれます。

